

令和7年度の連携事業について

資料 No.1-2

■令和7年度予算の概要

年度	連携事業の数	予算額
令和6年度	31事業	531,715千円
令和7年度	33事業	432,473千円

主な増減理由

万葉線へのIC導入支援事業の完了

増減額

▲160,762千円

3年に1度のデジタル航空写真の共同撮影の実施

+59,289千円

災害備蓄品の必要分購入

+2,345千円

■新たな取組み

- ・能登半島地震を踏まえ、6市の連携による防災力の強化・災害発生時の対応力強化に取り組む。

取組み名	主体市	連携市	事業の概要
地区防災計画策定のための防災士育成事業	高岡市	他5市	地区ごとの災害特性等に応じた活動方針や内容等を定める地区防災計画の作成にあたり、各市の防災士が地区防災計画作成のノウハウ等を共有できる勉強会を開催する。
防災備品等の情報共有事業	射水市	他5市	各市が有する災害時に必要な資機材の情報共有を図ることで、有事の際の協力体制の充実及び被災者支援の円滑化を図る。